

技術指導部

少年サッカーの
ねらいと活動方針

- 選手育成**
 - ・Tリーグ・中央大会・東京U-12選抜参加の各種大会技術分析（ワーキンググループ）
 - ・地域トレセン、ブロックトレセンとの連携・協力（ブロック大会・キッズエリートを通して）
 - ・東京U-12トレセンの指導補助
 - ・関東トレセンU-12の運営、指導者・選手派遣
 - ・ナショナルトレセンU-12関東の運営、指導者・選手派遣
 - ・少年指導研究（東京都の選手に合った指導）の企画・立案
 - ・U-6、U-8、U-10年代の指導普及の企画・立案
 - ・海外交流遠征
 - ・関東選抜大会選手派遣
- 指導者養成**
 - ・中央大会・東京U-12選抜参加の各種大会技術分析報告（ワーキンググループ）
 - ・指導者養成（指導者講習会へのトライアル開催・参加依頼・情報提供）
 - ・公認C級コーチ養成講習会の開催
 - ・技術指導部員の指導技術向上
- 選考・強化**
 - ・中央大会・東京都選抜大会の優秀選手選考
 - ・東京都U-12選抜の強化
- 運営補助**
 - ・U12リーグ1部・中央大会・東京都選抜大会の運営補助

目 的

少年期におけるサッカー選手の指導では、勝敗を競うことは「最終目的」ではなく、最も重要なことは一人一人の選手に目を向け、その選手が「完成期（20歳前後）に向けて、いかに大きく成長するか」である。

そして、サッカー選手の育成にとって、最も大切なゴールデンエイジと呼ばれる年代（8～12才頃）に、サッカーの技術・戦術だけでなく人間性も含め、さまざまなことを身に付けておくことが、選手のその後の成長に大きく影響を与える。そのため

1. 少年期（7～12才）の発達段階を考慮し、基本的な技術・戦術、人間性の育成を図る。
2. 少年指導者の研修の機会を設け、指導者の育成を図る。
3. トレセンでは、東京都全地域から優秀な選手を選抜し、優秀な選手同士による刺激を効果的に引き出すことにより、より高い技術レベルの向上を図る。

これらのことを達成するため、（公財）東京都サッカー協会技術委員会、東京都少年サッカー連盟に所属する各ブロック関係者、チーム指導者、そしてすべての少年サッカーに関わる人達と協力し推進する。

《1. 指導・育成方針》

◎私たちが目指す理想の選手像 ⇒ 「Tokyo U-12's way」 ～動きながら～

- ①観て判断する選手
 - ・次のプレーを意識し、どのタイミングで、何（ボール・ゴール・味方・相手・スペース）を「観る」のかかわかる。off the ballの場面で「観る」ことにより、判断を伴ったテクニックの発揮ができる。
- ②判断を伴ったテクニックの発揮をする選手（ファーストタッチの質・プレーの選択）
 - ・左右同じようにボールを意のままに扱える確かな技術、ボールを簡単に失わない確かな技術、
 - ・on the ballの場面で周りを「観る」ことのできる技術+ベースとなる確かな技術の定着。
 - ・個人戦術の理解とプレーでの具現化→攻撃の優先順位、守備の優先順位
- ③攻守に関わり続ける選手
 - ・「ボールに寄る」「パスしたら動く」「周りを観る」「ボールを奪いに行く」「off the ballでの動きの質」
- ④積極的にコミュニケーションできる選手
 - ・積極的に自分の考えを伝え、他者の思いを受けとめることができる選手を育てる。

⑤リスペクトの心をもてる選手

- ・勝利のために全力でプレーすることは大切であるが、「勝つためには手段を選ばない」という考え方を断固排除することがフェアプレーの原点である。さらに相手・審判員・味方・競技役員・観客・競技場・施設・用具等に対しても、リスペクトの心をもつことを徹底していく。

《2. 活動計画 2017年度》

(1) ワーキンググループによる技術分析・報告 (Tリーグ・中央大会・東京U-12選抜参加の各種大会)

◆平成29年度⇒平成26年度からの継続 → 「Tokyo U-12's way」の確立

- ゴールを目指しながらのボール保持状況の分析
 - ・ポゼッション (パス4本以上) 成功数
 - ・シュートにつながったプレーのパス本数・種類等
 - ・オーバーラップ
 - ・スローイン成功数 (JFAデータとの比較)
- ボールを奪う
 - ・インターセプト
- GKのプレー選択と成功率
- ◎各種大会ごとに「テクニカルレポート」を作成し、振り返るとともに連盟HP等で発信していく。

(参考「ワーキンググループ活動のこれまでの経緯」)

- ◇平成23年度 → 8人制へ移行を見据えた有効性の検証
 - ・触球数 (1試合1人当たり: 8人換算、ポジション別)
 - ・シュート数 (ペナルティエリア内・外)
 - ・シュート数 (ポジション別)
 - ・ペナルティエリア侵入回数
 - ・オーバーラップ回数
- ◇平成24~25年度 → プレーの質の追求
 - ・パス4本成功=ポゼッションできている (FIFAの基準を採用)
 - ・GKのプレー選択と成功率
 - ・継続検証からの時系列比較

(2) 大会優秀選手の選考

少年連盟主催の中央大会において顕著な活躍をした選手を大会優秀選手として表彰する。

なお、大会優秀選手はその大会で活躍した選手を表彰しその栄誉を称えるもので、トレセン選手、及びトレセン候補選手ではない。

< 選考する大会 >

- ・全日本少年サッカー大会東京都大会 (6年) < 20名 >
- ・トーマスカップ東京都選抜少年サッカー大会 (6年) < 20名 >
- ・JA東京カップ東京都5年生サッカー大会 (5年) < 20名 >
- ・フェアプレーカップ東京都少年サッカー大会 (4年) < 40名 > *4グループ各8名+女子

< 選考基準 >

- ・前述の理想の選手像 ⇒ 「Tokyo U-12's way」がベースとなる。
- ・その他「印象に残るプレー」「チームの勝利への貢献度の高さ」「得点やアシストの数」等を加味する場合がある。

(3) トレセン関連 (予定変更あり)

☆東京トレセンU-12 会場: 駒沢補助競技場・第2G、東京ガス深川G、東京ガス武蔵野苑多目的Gなど

①4月15日(土)選考会 ②4月29日(土) ③5月20日(土) ④6月17日(土) ⑤7月15日(土)

⑥8月2日(水)~6日(日)※1 ⑦8月26日(土) ⑧9月2日(土)追加選考会

⑨9月16日(土)⑩10月14日(土) ⑪12月2日(土)~3日(日)※2 ⑫12月16日(土)

⑬1月6日(土)~8日(月)※3 ⑭1月13日(土)

※1・2は東京トレセンより選考された選手が参加

※3は関東トレセンU12にて選考された選手が参加

☆JFAフットボールフューチャープログラム 8月2日(水)~8月6日(日)会場: 御殿場「時の柵」

☆関東トレセンU12 12月2日(土)~3日(日) 会場: 鹿島ハイツスポーツプラザ

☆ナショナルトレセンU-12関東 1月6日(土)~8日(月) 会場: 鹿島ハイツスポーツプラザ

(4) 強化活動〈少年連盟・東京都U-12選抜〉

- 【夏】・選手選考会 7月初旬
・強化練習会〔選抜選手〕6月中＝1日間、7月中＝3日間、8月中＝4日間の予定
☆『MTM関東大会』 7月28日(金)～30日(日)
☆『ワールドチャレンジ』 8月24日(木)～27日(日)
- 【冬】・選手選考会 日時未定
・強化練習会〔選抜選手〕日時未定
☆『第28回関東選抜少年サッカー大会』 3月3日(土)～4日(日)会場：茨城県ひたちなか市

(5) 指導者養成

- ☆公認C級コーチ養成講習会【少年連盟コース】 11～1月土・日(全8～10回)を予定
会場：東京ガス・深川G/武蔵野苑多目的G
- ☆公認B級コーチ養成講習会【4種推薦トライアル】 ※予定 日時未定 会場：私立駒込中学・高等学校
- ☆指導者講習会【ナショナルトレセンU-12伝達含む】 ※予定 日時未定 会場：東京ガス・深川Gなど(予定)

(6) 育成・普及活動

M1

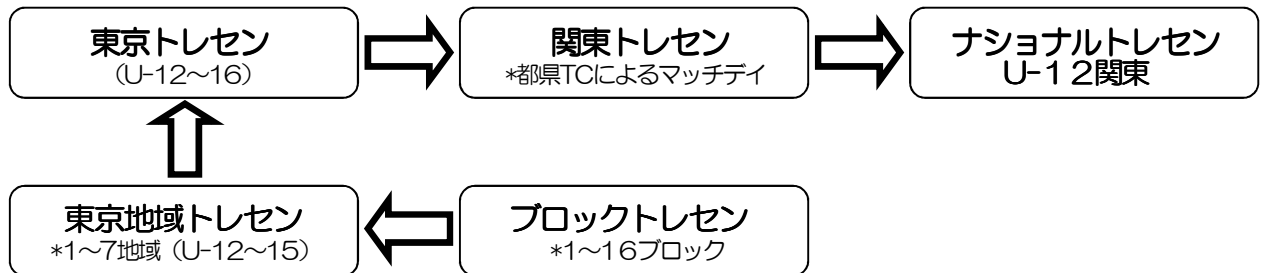
- ①U-7～U-9 キッズフェスティバル 各ブロック 年1回～2回の実施
※少年連盟「プロジェクト推進部」を中心に、各ブロックで運営

M4

- ①キッズエリート U-10対象 4会場 年1回 研修試合、指導者講習会を実施
※少年連盟「プロジェクト推進部」を中心に、各ブロックで運営

《3. トレーニングセンター》

(1) トレセンの全体像



(2) 実施の目的

1. 東京都の優秀な選手をより高い環境でプレーすることで、選手同士による刺激を効果的に引き出し、より高い技術レベルでの向上を図る。
2. 少年期の発達段階を考慮した基本的な技術、戦術、人間性の向上を図る。特に、人間性はゲームマナーやルールを守る等は勿論、あいさつ、服装、言葉遣い、礼儀等の指導を行い、より良い社会人への育成を図る。
※この様な内容を考慮し、選手一人一人が将来いかに成長するかを目的とする。

(3) トレセンの選手選考について

1. 東京トレセンU-12選手は、各地域トレセン推薦選手より4月に選考する。その後9月に各地域トレセン、少年連盟からの推薦による選考会を実施し追加する。以後状況に応じて随時追加する。
女子については、5年生時の東京トレセン女子に参加した選手に各ブロックトレセンに所属する女子選手を加え実施する。
2. 東京トレセン、地域トレセンとブロックトレセンの選手は重複しない。
東京トレセンと地域トレセンの選手も重複しないことが望ましい。
*より多くの選手にトレセンの機会を与える。
*但し、東京都選抜少年サッカー大会は、すべてのトレセン所属選手が出場できる。
3. 6年生主体に選考する。5年生は若干名(6年生と同レベルであること)
4. 各地域トレセンの推薦選手は、東京都技術委員会育成部・地域担当委員、少年連盟技術指導部員の協議にて決定する。※次年度最終トレセン参加選手の名簿を東京都サッカー協会に報告。
5. 東京トレセンU-12より、東京トレセンU-13選考会へ選手を推薦する。(Jクラブ進学除く)

(4) 選考基準

- ・前述の理想の選手像 ⇒ 「Tokyo U-12's way」がベースとなる。

(5) トレセン指導者について

- ① 東京トレセンU-12の指導者は、東京都サッカー協会インストラクターが行い、少年連盟技術担当部員が補助する。
- ・東京地域トレセンU-12の指導者は、東京都技術委員会・指導育成部、少年連盟技術指導部が推薦する。
- ② 1～16ブロックトレセンの指導は、各ブロックの技術指導部が行う。
- ③ 各指導者は、D級、C級、B級コーチ養成講習会やリフレッシュ研修会に参加して、指導技術向上に努める。
- ④ 2種、3種、女子の指導者と積極的に交流を図り、指導方法などの情報交換を行う。
- ⑤ 2014年度からはU-12というカテゴリーで、男女同一日に実施する。

	選手人数	指導者	開催期日	指導内容・時間・回数
東京トレセンU-12	60	5+6	年間計画による	U-12年代の課題・2時間・10回程度
地域トレセンU-12	5,6略10~20	監督1 携2 嚮1		・2時間 年間10回程度
ブロックトレセン	30前後	4~5		・2時間 年間10回程度

☆前述の理想の選手像 ⇒ 「Tokyo U-12's way」がベースとなる。

※選考にあたっては、多くの要素を備え持った選手が良いが、ひとつの要素がずば抜けている。(例えばテクニック的にはあまり上手ではないが、すごいスピードがある) 選手も選考対象になり多方面から考察した上で決定する。

※5年トレセンは、U-12トレセンに推薦する選手選考のずれをなくす上で、できることは実施。

※前年度の各ブロックトレセン報告は、2月末までに提出する。

(6) トレセン参加にあたって

○トレセンに参加する選手は、チームの代表者 及び 保護者の承諾が必要となる。

○事故・疾病に対しては応急の処置は行うが、それ以後はチームならびに保護者の責任において処理する。

(7) 東京都U-12地域・構成 (※東京都サッカー協会の地域割りに準ずる)

- 第1地域 5B、7B (渋谷区・新宿区・目黒区・千代田区)、8B (港区・中央区・品川区・大田区)
- 第2地域 3B、4B、6B、7B (文京区)
- 第3地域 1B、2B、8B (江東区)
- 第4地域 9B (武蔵野市・三鷹市)、13B、14B (小平市・東村山市)
- 第5地域 10B (立川市・国立市・国分寺市)、14B (東大和市)、15B
- 第6地域 9B (調布市)、10B (府中市)、12B
- 第7地域 9B (狛江市)、11B

※少年連盟統括責任者

井上 雅志 (少年連盟技術指導部長)

※トレセン活動責任者

秋山 敬貞 (東京都サッカー協会4種担当チーフインストラクター)

☆関東トレセン担当

<インストラクター> (男子担当) 齊藤拓、(女子担当) 加藤裕介
<事務局> 長尾 幸二

☆東京トレセン担当

藤原 和彦、安藤 力也、北原 由、宮坂 拓弥、川島 弘章、芹澤 雅人

同 少年連盟担当

(男子) 米原隆幸、工藤 正史、神長雄太、齊藤拓、古川将大、本多竜次、鈴木健生
(女子) 長尾幸二、岡田未央、宮崎梨沙、松本千晶、加藤裕介、渡辺哲雄、大泉信幸
他数名

(8) 女子トレーニングセンター

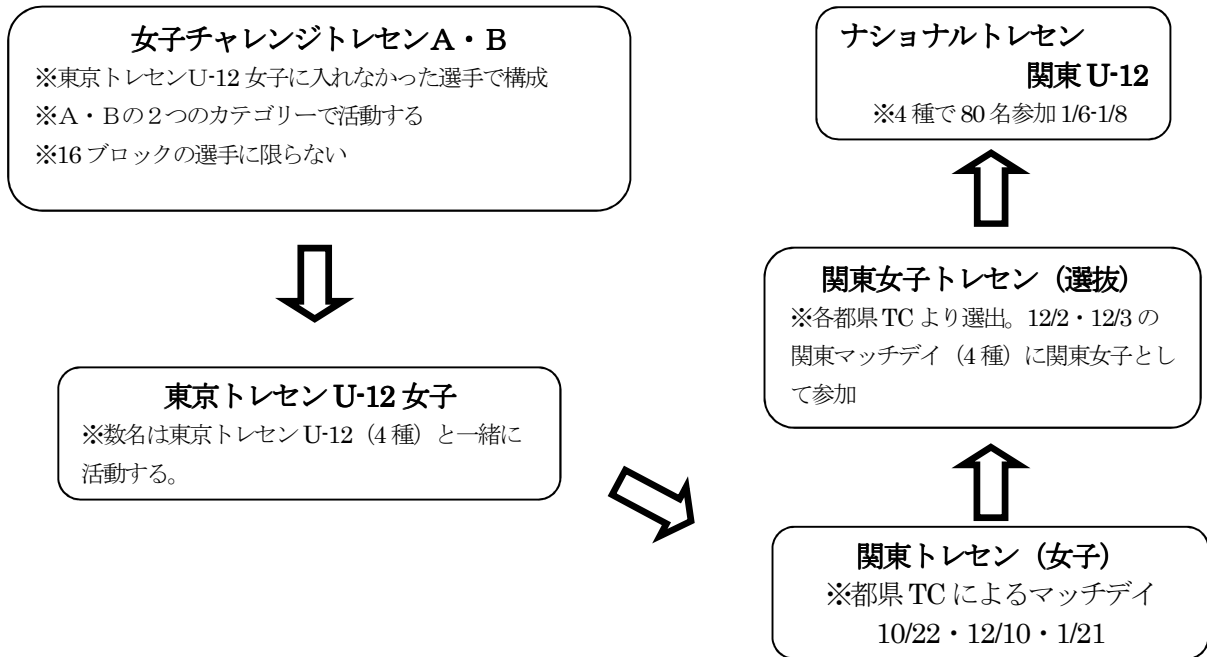
目的・選考基準・実施日等については4種トレーニングセンターに準ずるが、U-12年代の女子選手の普及及び育成のため、下記女子トレセンの活動を行う。

- ① 東京トレセンU-12女子 (1～16ブロックの女子選手30名程度)
- ② 女子チャレンジトレセンA・B (1～16ブロックの女子選手各30名程度)

※各ブロックからの推薦選手及び平成28年度東京トレセン女子の活動に参加した選手で選考会を行い、上記①～②のトレセンへの参加を決定する。

※東京トレセンU-12 (4種) と一緒に活動する女子選手は、東京トレセンU-12の活動を優先し、関東トレセン (都県TCによるマッチデイ) から女子の活動に参加する。

・女子トレセンの全体像



・強化活動 (東京都U-12女子選抜)

【夏】・選手選考会 ※トレセン活動にて選考

・強化練習会〔選抜選手〕日時未定

☆『トーマスカップ選抜大会』7月1日(土)～2日(日)会場：府中朝日グラウンド

☆MTM関東 7月28日～30日

☆十文字招待 8月5日～6日

【冬】・選手選考会 日時未定

・強化練習会〔選抜選手〕日時未定

☆『第15回キャノンガールズエイト関東』2月24日(土)～25日(日)会場：茨城県ひたちなか市

☆女子東京トレセンU-12/チャレンジトレセン日程 会場：十文字女子大学など

- ①4月8日(土) ※選考会
- ②4月15日(土) ※選考会
- ③5月20日(土)
- ④6月17日(土)
- ⑤7月15日(土)
- ⑥8月3日(水)～7日(日) ※FFP参加選手がいる場合
- ⑦8月26日(土)
- ⑧9月16日(土) ※10月関東マッチデイ選考
- ⑨10月14日(土) ※12月関東トレセンマッチデイ選考会
- ⑩10月22日(日) 関東トレセンマッチデイ
- ⑪12月10日(日) 関東トレセンマッチデイ
- ⑫12月16日(土) ※1月関東トレセンマッチデイ選考会
- ⑬1月14日(土)
- ⑭1月21日(土) 関東トレセンマッチデイ
- ⑮2月24日(土)・25日(日) ガールズエイト